

ニューズレター雪氷北信越

No.33 平成5年9月10日
日本雪氷学会北信越支部発行

目次

見学会・学習会の案内／平成5年度支部顧問・評議員名簿／見学会・学習会報告／平成5年度積雪対策研究発表会の案内／その他

見学会

十日町ピンポン球なだれ実験 見学会のお知らせ

ピンポン球数千個によるピンポン球なだれ実験の見学会を下記により行います。ピンポン球なだれは最も危険の少ないなだれのひとつです。近くによって見るだけでなく、場合によっては頭から浴びることもできます。また、ピンポン球なだれの世界的権威はまだ1人もいませんので、この機会にピンポン球なだれ研究の第1人者になることも可能です。見学希望の方は下記窓口まではがき、FAX、または電話でご連絡下さい。

記

主催：(社)日本雪氷学会北信越支部、及び雪崩分科会

協力：森林総合研究所十日町試験地・長岡雪氷防災実験研究所

日時：1993年9月21日(火)13時から15時まで

場所：森林総合研究所十日町試験地(〒948 新潟県十日町市辰乙614)

窓口：遠藤八十一 森林総合研究所十日町試験地 〒948 新潟県十日町市辰乙614

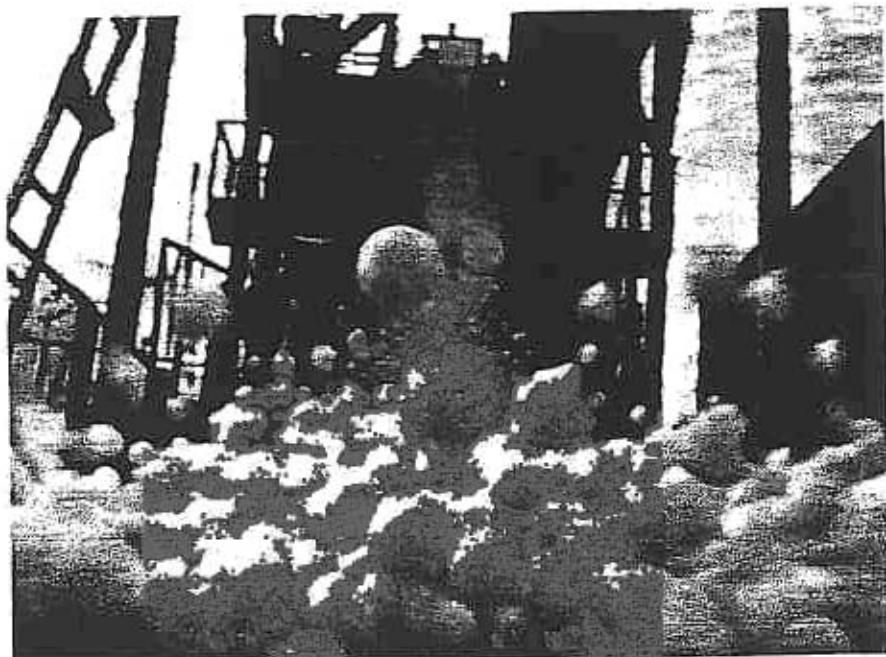
TEL 0257-52-2360 FAX 0257-52-2360

納口 森明 長岡雪氷防災実験研究所 〒940 新潟県長岡市栢吉町前山187-18

TEL 0258-35-7522 FAX 0258-35-0020

*参加無料、悪天候の場合はビデオで実験の様相を紹介致します。

*実験現場は足元が悪いので軍手及び運動靴・長靴等を御用意ください。



世界初のピンポン球なだれ実験(1992年11月新庄雪氷防災研究支所なだれシュート)

お知らせ

平成5年度日本雪氷学会北信越支部顧問・評議員名簿
(平成5年9月10日現在)

支部規約第14条に基づき、支部顧問及び評議員の委嘱願いをお送りしたところ、現在下記の方々より御承諾の御回答を載いております。本支部の発展のために宜しくご指導お願い致します。

顧問

平山征夫	新潟県知事	日浦晴三郎	長岡市長
中沖豊	富山県知事	大塚久郎	新井市長
中西陽一	石川県知事	伊藤仙太郎	能生町長
栗田幸雄	福井県知事	大沼匡之	日本雪氷学会顧問
吉村午良	長野県知事	中川正之	金沢女子大学学長
植木公	上越市長	下田茂	新潟工業短期大学学長
西川正純	柏崎市長	中俣三郎	新潟大学名誉教授
小出弘	小千谷市長	津端一郎	長岡短期大学教授
丸山尚政	十日町市長	丸山久一	元日本国有鉄道
杵淵衛	栃尾市長	栗山弘	北陸建設弘済会参与
内山文雄	見附市長		

評議員

長野謙之進	新潟県企画調整部長	土田純一	長岡市企画調整部長
市丸正年	富山県企画県民部長	後藤国保	新井市建設課長
西建吾	石川県土木部長	白石昭雄	能生町企画財政課長
宮永雅俊	福井県県民生活部長	古川征夫	(株)アルゴス
住田陸快	長野県土木部長		代表取締役
松橋昭彦	上越市建設部長	千田靖雄	(株)加賀田組
小林進	柏崎市企画調整課長		常務取締役
佐藤知己	小千谷市建設課長	長坂秀雄	北陸電力(株)
瀬下敬志	十日町市建設部長		技術研究所所長
佐藤陸雄	栃尾市企画財政課長	藤原光壽	北陸道路エンジニア
稲田順一	見附市企画室長		(株)取締役

学習会

富山地区学習会のお知らせ

話 題
講 師
日 時
場 所
内 容

「湖水の科学」
東海林 明雄氏 (北海道教育大)
10月7日(木) 18:00~19:30
富山大学理学部3番教室
東海林先生が、富山大学へ集中講義に来られる機会に、氷紋を初めとした湖の水の話をお願いしました。湖水ができる過程を解き明かすおもしろさとともに現象の美しさも味わえることと思います。

富山・石川地区見学会報告

(高瀬理事 記)

福井地区平成5年度第1回学習会の報告

内容

1. 凍結防止予測システムの最近の話題
山田（株）代表取締役社長と共についで、雪センサー（ロードア
イ）の開発技術に関する紹介があった。雪センサーは、凍結防止剤散布シス
テムの話題など。
2. スプリングクラッシュ融雪にたいしての専門家の話題
福島県雪対策技術センターの宮本重信氏、水温度低下れる
スプリングを考慮した融雪能力の数値の実験データに注
目は連続立体レール敷設工事の現場で（杉森理事記）

案 内

平成5年度積雪対策研究発表会のご案内

日 時：平成5年10月14日（木）

研究発表会 13:00～16:50 交流会 17:00～

場 所：盛岡市大通3-3-18

ホテル東日本 TEL.0196-25-2131

プログラム（予定）：

研究発表 「温度・濃度複合効果による雪氷の急速融解に関する研究」 秋田大学教授 菅原征洋

講話 「雪雑感」 （財）日本積雪連合専務理事 角屋久次

事例発表 「北国のまちづくりと雪との調和」（仮題）

青森商工会議所 北国のくらし研究会

講演 「人工雪を用いるオールシーズン室内スキー場の概要」

（仮題） （株）熊谷組

研究発表終了後、交流会（懇親会）を開催。

参加費：研究発表会は無料、交流会費5,000円

申し込み：9月30日（木）までに下記へ（FAXでの申し込みも可）

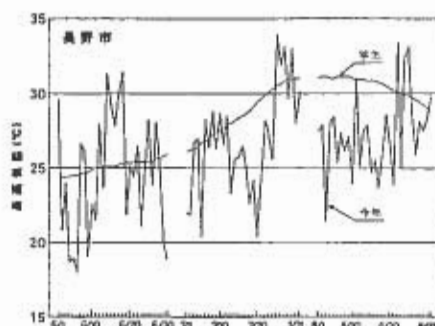
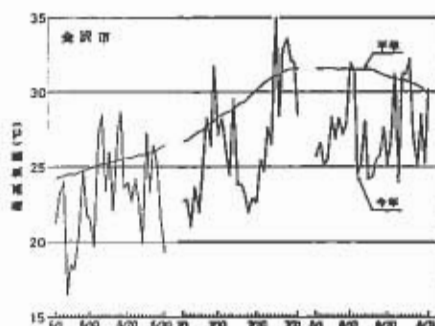
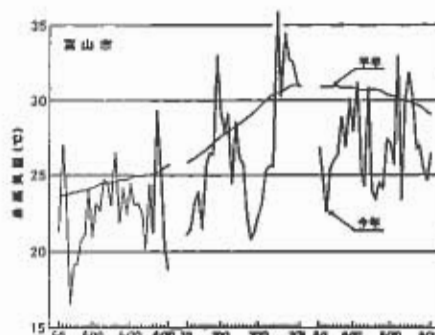
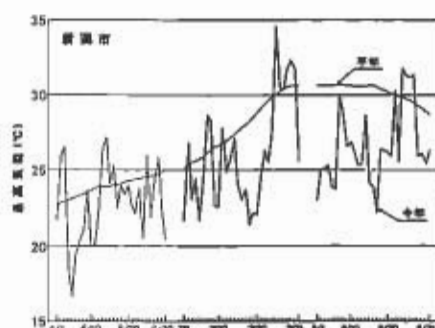
新潟県企画調整部地域振興課内

（財）日本積雪連合

TEL.025-285-3440

FAX.025-285-3790

冷夏、梅雨明けなし！ー今年の夏の記録



* データは朝日新聞、新潟日報のお天気欄より。

最高気温は0～15時までの記録。

（小林幹事 記）

その他

『ニューズレター雪氷北信越』について

ニューズレターに関するお問い合わせは

長岡雪氷防災実験研究所

小林俊市

TEL.0258-35-7522

FAX.0258-35-0020

までお願いします。